

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が公表した週次サーベイの影響もあり(年末の成長率見通しが前週の2.44%減から2.55%減へ下方修正。インフレ率見通しは9.28%と前週対比ほぼ変わらず。ドルレアルスポット相場は3.60から3.70へ引き上げられた)、取引開始直後に3.89台前半まで一時ドル買いレアル売りが進行した。しかし、その後は政府が公表した歳出削減・歳入拡大策を好感し、引けにかけてドル売りレアル買いへ反転。3.81台後半で取引を終えた。政府は昨日、財政赤字解消に向けて170億ドル(650億レアル)規模の緊縮策を発表。歳入拡大策の目玉は金融取引税である小切手税(CPMF)の復活であり、議会で承認されれば来年に320億レアルの歳入をもたらすとしている。Levy財務相は、来年に利払い前で344億レアルの財政黒字を実現するには、CPMFの復活が必要だと説明したが、本取引税の復活はこれまで議会から激しい抵抗にあつてきた。下院議長も、「CPMFの復活を承認する可能性は低い」との見解を示しており、実現への道のりはなお遠いと言わざるを得ない。

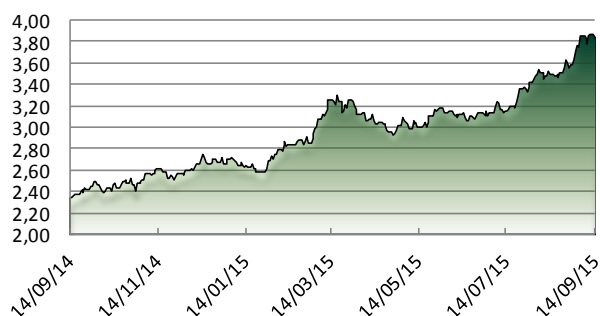
地元紙は週末、投資適格の格付けを剥奪される原因となった財政赤字を穴埋めするため、「ルセフ大統領は抜本的政策を2016年に実施する必要がある」との論説を展開した。

マーケットデータ

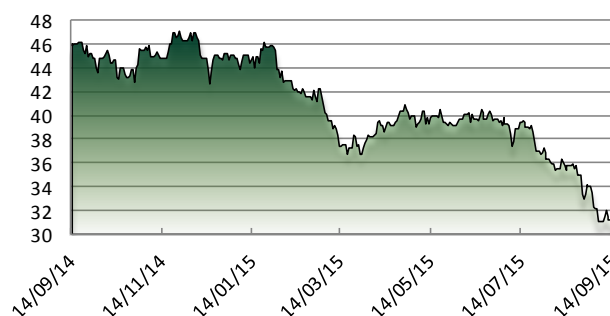
Indicator		Unit	9月11日	9月14日	前日比	8月14日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8708	3,8154	-0,0554	3,4827	+0,3327
	対円	JPY	31,16	31,50	+0,34	35,70	-4,20
	対ユーロ	BRL	4,3889	4,3194	-0,0695	3,8697	+0,4497
円	対ドル	JPY	120,59	120,23	-0,3600	124,31	-4,0800
	対ユーロ	JPY	136,72	136,07	-0,65	138,10	-2,03
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	46.401	47.282	+881	47.508	-226
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	395,3	389,3	-6,0	305,0	+84,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,27	15,19	-0,08	13,59	+1,60
DI Future Oct16 (金利先物)		%	15,16	14,97	-0,19	14,10	+0,87
3 Months US Dollar Libor		%	0,337	0,337	+0,000	0,324	+0,013
CRB Index (国際商品指数)		Index	196,7	195,8	-0,9	198,0	-2,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。